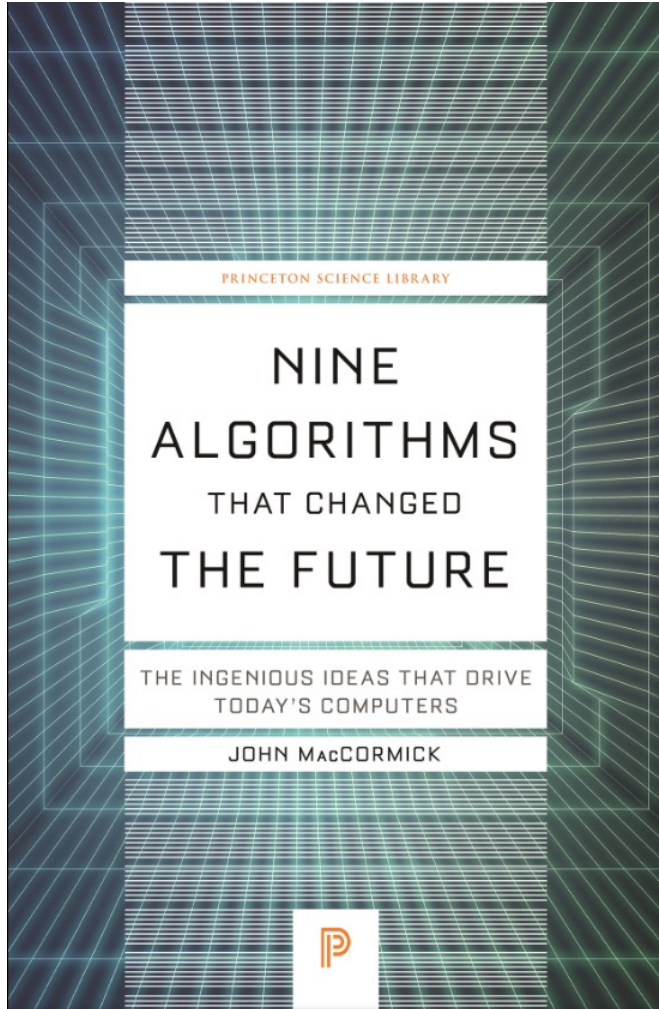


データベース

B2181220 佐々木瑠斗



John MacCormick, “Nine Algorithms That Changed the Future,” Princeton University Press (201).

Contents

1. Introduction: What Are the Extraordinary Ideas Computers Use Every Day?
2. Search Engine Indexing: Finding Needles in the World's Biggest Haystack
3. Page Rank: The Technology That Launched Google
4. Public Key Cryptography: Sending Secrets on a Postcard
5. Error-Correcting Codes: Mistakes That Fix Themselves
6. Pattern Recognition: Learning from Experience
7. Data Compression: Something for Nothing
8. **Databases: The Quest for Consistency**
9. Digital Signatures: Who Really Wrote This Software?
10. What Is Computable?
11. Conclusion: More Genius at Your Fingertips?

Most computer users employ these ingenious ideas many times every day, often without even realizing it! It is the objective of this book to explain these concepts – the great ideas of computer science that we use every day – to the widest possible audience.

テーブル

ID	名前	年齢(歳)	身長(cm)
1	秋山	43	175
2	馬場	42	181
3	山本	42	177

フィールド

レコード

- ・トランザクション
複数のデータ更新を1つの処理としてまとめてデータベースに反映させること。
- ・コミット
トランザクションの処理を確定させること。

背景

- データは多ければ多いほど活用できる幅が広がるため価値は高い
貯められたデータをいかに整理して上手に活用できるかが鍵となる。
- データセンターでは、ハードディスクが高頻度で故障

目的

- データ破損の防止
- 集積したデータの編集・共有の容易化

概要

データベースの技術における3つの基本的なアイデア、

- ログ先行書き込み
- 2フェーズコミット
- リレーショナルデータベース

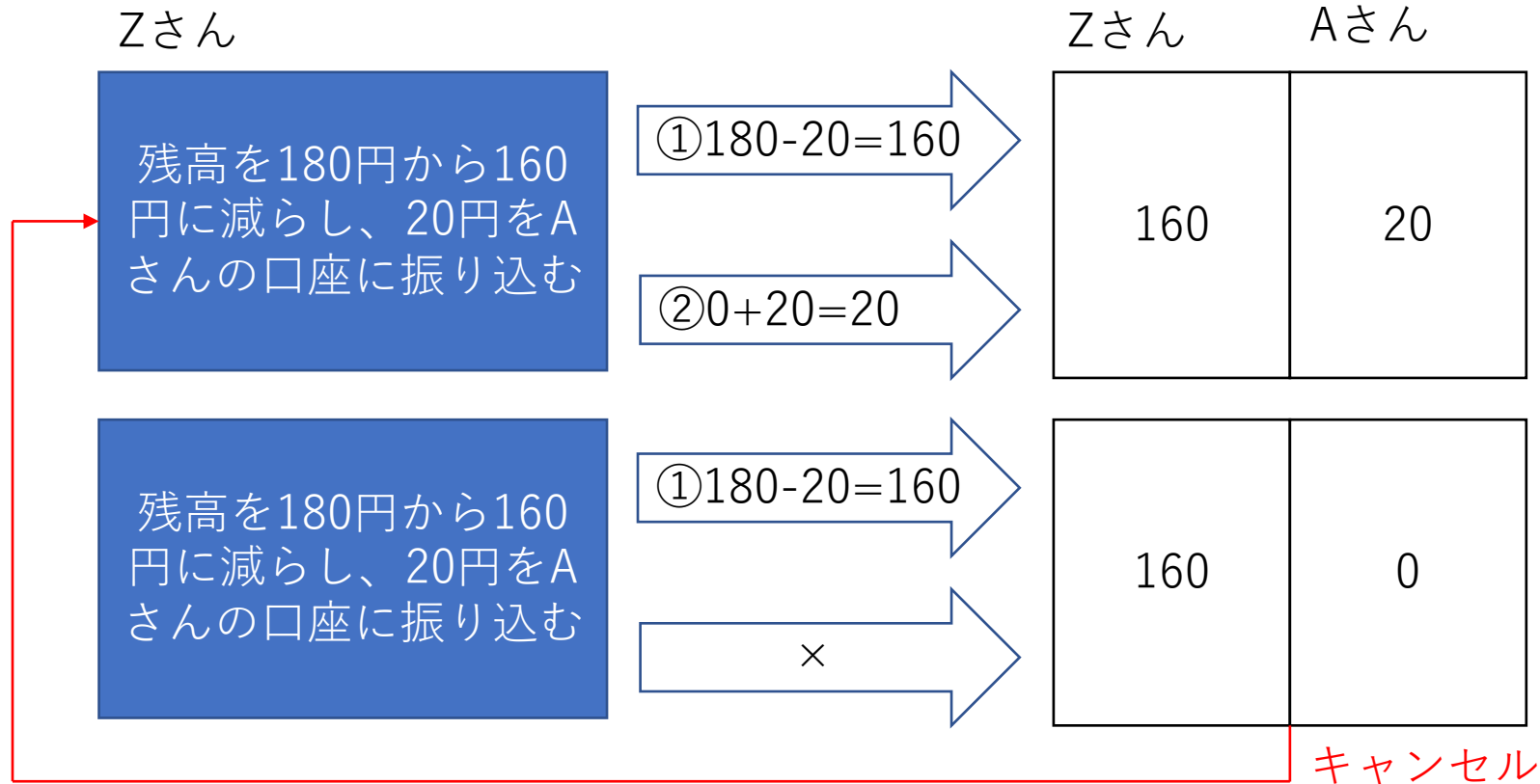
について説明する。

ログ先行書き込み

- データベースが実行する予定のアクションのログを維持

コミットが発行されたあと、データファイルへ変更が反映される前に障害が発生した場合、トランザクションのデータが失われてしまうのを防ぐ。

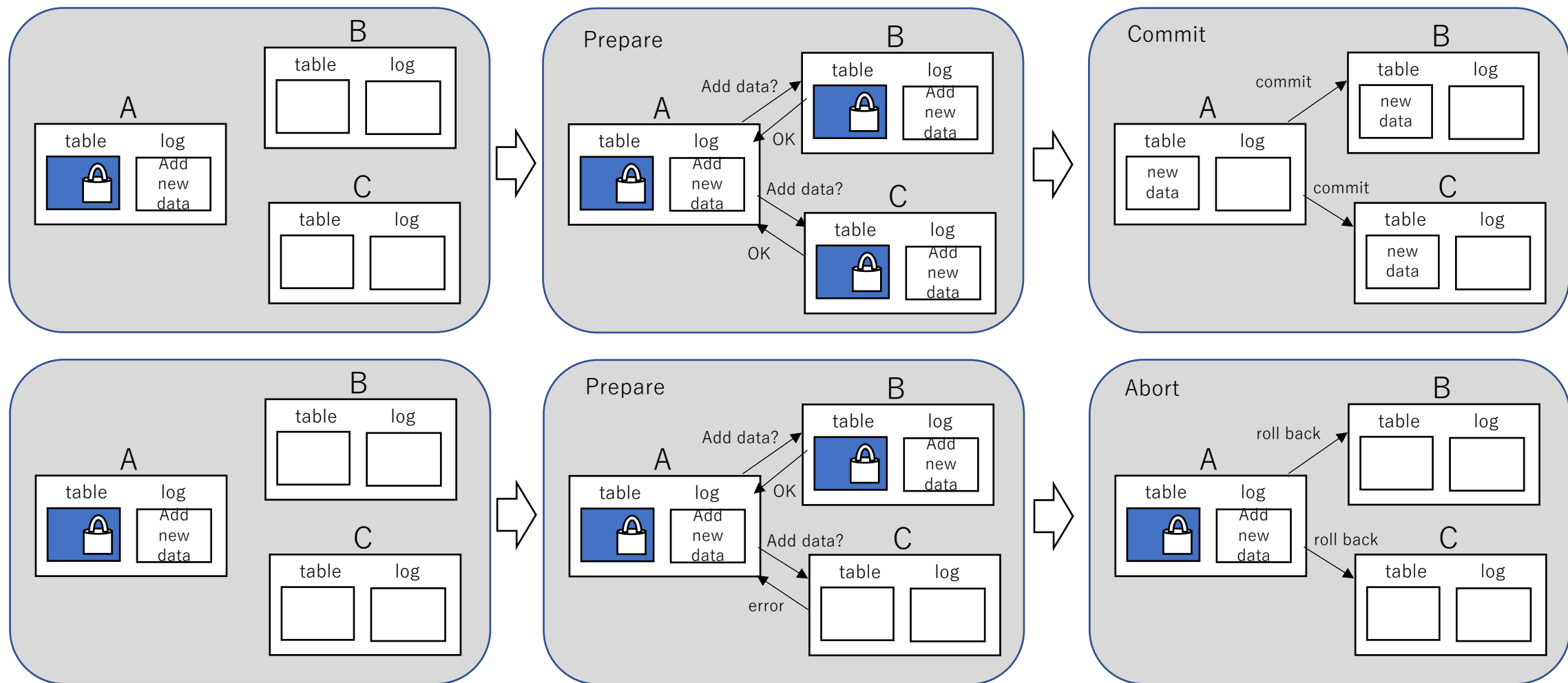
ログ内の情報はクラッシュや再起動後も存続する。



2フェーズコミット

バックアップに関する技術

準備フェーズとコミットフェーズに分かれる。



リレーショナルデータベース

互いに関連付けて関係モデルを使ったデータベースのこと。

- 2つ以上のテーブルを結合して新しい表の作成が可能
- フィールドの値を更新すると、関連性のあるテーブルの値も自動的に更新

トリオテーブル

	グループ	グループID
1	ロバート	1
2	四千頭身	2
3	東京03	3

芸人テーブル

	名前	グループID
1	秋山	1
2	馬場	1
3	山本	1
4	後藤	2
5	都築	2
6	石橋	2
7	角田	3
8	飯塚	3
9	豊本	3

期待される効果

トランザクション処理における、信頼性の向上につながる。

まとめ

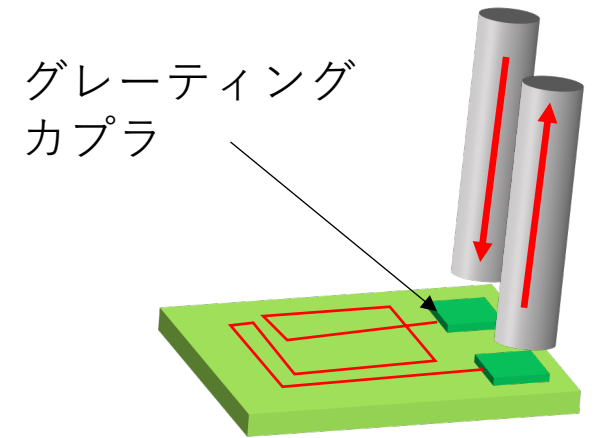
近年はビッグデータなどが注目されてきており、データを管理するデータベースについての理解はこれからますます求められると考えられる。

光集積回路測定速度向上に向けた 計算機生成ホログラムの検討

B2181220 佐々木瑠斗

背景

- ・ 光集積回路の検査にはコストがかかる
アライメントコストの割合が大きい
→ グレーティングカプラを用いた表面結合方式は
位置決めが難しく、さらにコストを上げてしまう



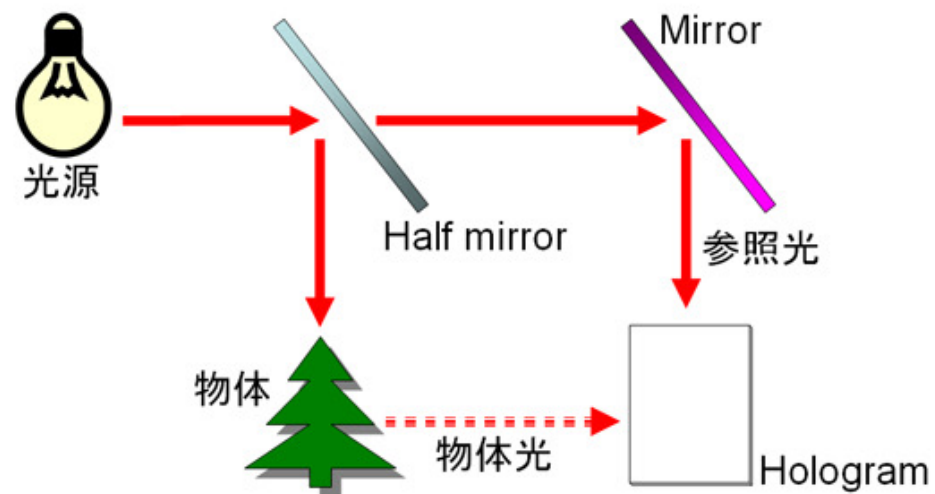
目的

- ・ 計算機生成ホログラムを用いてアライメントを楽にする
- ・ 上下左右前後の位置合わせにホログラムで再生した絵柄を活用する

グレーティングカプラとは
導波路面に入出射するレーザー
光と導波光を結入する素子

ホログラムとは

物体光と参照光の相互の干渉によって、所定の再生像が得られるように光学基板の上に干渉縞を記録する光学素子。

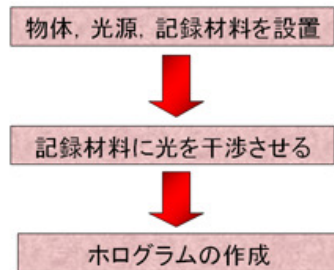


計算機生成ホログラム(CGH)とは

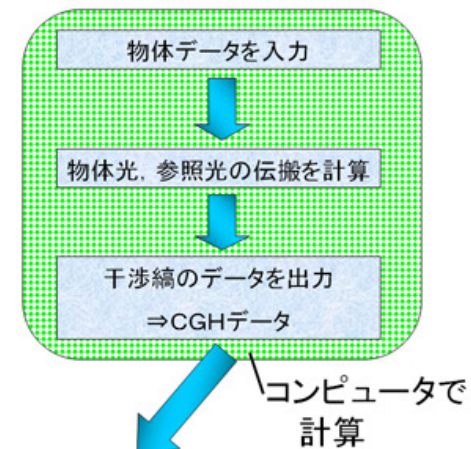
光波伝搬をコンピュータ上でシミュレーションして作る。

→ 光学系の設計などの作業が不要
記録材料の入手が容易
フィルムに印刷も可能

Usual Holography



CGH



再生工程

シナリオ

- ・ 調査
- ・ 仮説立案
- ・ 計算機生成ホログラムの計算
 1. 物体光の計算
 2. 参照光の計算
 3. 干渉縞の計算
- ・ 実験
光集積回路を用いて実験
- ・ 考察